

カサブランカ、首都ラバト、世界遺産フェズ、ヴォルビリス遺跡、マラケシュを巡る 魅惑のモロッコハイライト9日間

日付	都市	時間	日程	宿泊地	食事
3/15 (木)		朝 午前 夜	成田または関西空港集合、搭乗・出国手続 空路にてカサブランカへ(パリ経由) カサブランカ到着、入国手続 専用車でホテルへご案内	【カサブランカ 泊】	機 機 機
3/16 (金)	カ サ ブ ラ ン カ	朝 午前 屋 午後	ホテルにて朝食 食後、カサブランカ市内観光にご案内 (ハッサン2世モスク、モハメド5世広場) 観光後、レストランにて昼食 食後、ホテルへ戻り自由行動 ◎患者様は市内病院にて人工透析	【カサブランカ 泊】	朝 屋 ×
3/17 (土)	ラ バ ト フ ェ ズ	朝 午前 屋 午後 夕 刻 夜	ホテルにて朝食 専用車で、首都ラバトへ 着後、ラバト市内の観光にご案内 (ハッサン2世の塔、モハメド5世霊廟) 観光後、レストランにて昼食 食後、専用車でフェズへ 着後、世界遺産のメディナを含む観光にご案内 (南の砦、陶器工房見学、カラウィンモスク、メディナ の一般家庭訪問、革なめし場など) 観光後、ホテルにチェックイン レストランにて夕食	【フェズ 泊】	朝 屋 夕
3/18 (日)	メ ク ネ ス ラ バ ト	朝 午前 屋 午後 夕 刻 夜	ホテルにて朝食 食後、専用車でメクネスへ 着後、メクネスの観光にご案内 (マンスール門、ムーレイ・イスマイル廟など) 観光後、レストランにて昼食 食後、ヴォルビリスの古代遺跡の観光へご案内 観光後、専用車でラバトへ 着後、ホテルにチェックイン レストランにて夕食	【ラバト 泊】	朝 屋 夕
3/19 (月)	カ サ ブ ラ ン カ	朝 午前 屋 午後	ホテルにて朝食 専用車でカサブランカへ 着後、レストランにて昼食 ホテルにチェックイン後、自由行動 ◎患者様は市内病院にて人工透析	【カサブランカ 泊】	朝 屋 ×
3/20 (火)	マ ラ ケ シ ュ	朝 午前 屋 午後 夕 刻 夜	ホテルにて朝食 食後、専用車でマラケシュへ 着後、世界遺産のメディナを含む観光にご案内 (マラケシュ博物館、ジャマ・エル・フナ広場、メディ ナ、バヒア宮殿、クトゥビアモスクなど) 途中、レストランにて昼食 引き続きマラケシュの観光にご案内 観光後、ホテルにチェックイン レストランにて夕食	【マラケシュ 泊】	朝 屋 夕
3/21 (水)	カ サ ブ ラ ン カ	朝 午前 屋 午後	ホテルにて朝食 食後、専用車でカサブランカへ 着後、レストランにて昼食 ホテルにチェックイン後、自由行動 ◎患者様は市内病院にて人工透析	【カサブランカ 泊】	朝 屋 ×
3/22 (木)	カ サ ブ ラ ン カ	早朝 朝	ホテルにて朝食(BOX朝食をご用意します) 専用車で空港へご案内 空港にて、搭乗・出国手続 空路帰国の途へ(パリ経由)	【機中 泊】	朝 機 機
3/23 (金)		午前	成田空港到着 入国手続・通関後、解散		機 ×

旅行期間

2018年3月15日(木)～3月23日(金)

旅行代金

出発地：東京・大阪

お一人様 **518,000円**

(2名1室ご利用の場合)

◎燃油サーチャージ、空港税について：燃油特別付加料金(燃油サーチャージ)、並びに海外の空港使用税及び国内空港の空港施設使用料、航空保険料は旅行代金に含まれます。今後、燃油サーチャージに増減があった場合でも、旅行代金に変更はございません。
○関西空港にて集合後、国際線に搭乗いたします。
◎添乗員は、往路関西空港より同行いたします。

- 利用予定航空会社：エールフランス
- 利用予定ホテル：
カサブランカ ケンジ・バスマ・ホテル クラス
フェズ アクロス・ホテル クラス
ラバト ベレール・ホテル クラス
マラケシュ アユーブ・ホテル クラス
- 食事条件：朝7回・昼6回・夕3回
- 一人部屋追加代金：56,000円(7泊分)
- 現地透析：3回(カサブランカ)
- 透析費用：1回 約40,000円
- 最少催行人員：6名
- 査証：この旅行には査証は必要ありません。パスポートの残存有効期間がモロッコ入国時に3ヶ月以上必要です。
- 渡航情報(危険情報)：モロッコ／現在危険情報『十分注意して下さい(継続)』が発出されています。詳しくは外務省の渡航情報ホームページをご覧ください。
(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)

【旅の見どころ】

- カサブランカ：モロッコの商業・金融の中心地で、アフリカ有数の世界都市です。カサブランカとはスペイン語で「白い家」の意味です。モロッコ最大の都市ですが、昔のままの旧市街もあり新旧を感じる事ができる街です。
- マラケシュ：モロッコ中央部、サハラ砂漠西方に位置する都市で、旧市街はイスラム支配下時代から続くもので、1985年、世界遺産に登録されました。モロッコはこの町抜きには語れません。最もモロッコらしい町であり、アトラス山脈を望むことのできる古都です。
- ラバト：「庭園都市」の別名を持つモロッコの首都であり、静かで落ち着いた雰囲気を持つ町です。王宮やモスクのある地区と近代的な地区等、アラブ的要素と西欧の香りが巧みに混在する魅力あふれる街です。
- フェズ：モロッコ最初のイスラム王朝の都であり、世界一複雑な迷路のようなメディナ(旧市街)を持つ町としても知られています。フェズの旧市街は1981年にユネスコの世界文化遺産に登録されています。
- メクネス：オリーブ、ブドウ、美味しい水、そしてワインの産地として知られる美しい町です。
- ヴォルビリス遺跡：西暦40年頃に造られたと言われる、北アフリカにおける古代ローマ都市の、最良の保存状態を誇る遺跡のひとつとして、ユネスコの世界遺産に登録されています。